

議 事 の 経 過

【開催日時・場所】

平成26年8月26日（水）午後1時30分～午後3時10分

【出席者】

委員15名中13名

【傍聴人数】

0人

【議事】

- (1) 委員長の選出について
- (2) 地域福祉計画について
- (3) 第2期坂戸市地域福祉計画策定体制について
- (4) 策定スケジュールについて
- (5) 第2期計画の骨子（案）について
- (6) その他

【配布資料】

資料1…第2期坂戸市地域福祉計画の概要について

資料2…第2期坂戸市地域福祉計画策定体制

資料3…第2期坂戸市地域福祉計画策定スケジュール

資料4…第2期坂戸市地域福祉計画の構成（案）

資料5…第2期坂戸市地域福祉計画の基本的な考え方

資料6…第2期坂戸市地域福祉計画の基本目標及び各課取り組み一覧

発言者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委員 委員	1 開会 2 市長あいさつ 3 議事 (1) 委員長の選出について 2名いる副委員長のうち1名を委員長とし、他の1名に副委員長をお願いしたい。なお、副委員長は2名を1名に変更してもよいのではないか。 異議なし

事務局	<p>(2) 地域福祉計画について 事務局から、資料1に基づき説明。</p> <p>社協の活動計画は平成27年度までだが、1年前倒しし、市と社協で連携を図りながら、地域福祉計画として策定する予定である。</p>
委員	<p>(3) 第2期坂戸市地域福祉計画策定体制について 地区別懇談会を第1期では各公民館単位で行っていた。第2期では民生委員のみで行い、第1期同様の地区別懇談会は開催しないのか。</p>
事務局	<p>地区別懇談会を第1期では、地区別懇談会を2回開催し、地域福祉に関する議題を327項目出していただいた。第1期の地区別懇談会から5年経過するが、地区の課題についてはあまり変化がないように思われる。第1期の意見を踏まえて、地域で福祉活動を行っている方(福祉に携わっている民生委員などから)の意見を聴き、第2期の計画に反映したい。</p>
委員	<p>地域福祉計画の地区設定は、公民館単位と認識しているが、民生委員の5地区になるのか。</p>
事務局	<p>地区別懇談会のエリアは単位民児協とするが、地域福祉計画の地区設定は第1期の公民館区で変更はない。</p>
委員	<p>この資料の標記では、民生委員のみで懇談会を開催しているように思われ、市民の意見が計画に反映していないように思われる。記述を変更したほうが良い。</p>
事務局	<p>福祉団体などの標記に変更するなど、検討したい。</p>
委員	<p>実態に即した、「市民皆様の意見が反映されている」と言うような表現にした方がよい。</p>
委員	<p>(4) 策定スケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画を半年で完成させなくてはならない、ハードなスケジュールなので、委員の皆様にはできるだけ会議に出席をしてほしい。 ・この場ですぐに示さなくても良いが、社協がどこに加わってくるのか、それを踏まえたスケジュールを立て直してほしい。
委員	<p>地区別懇談会は、民生委員の定例会で行うのか。民生委員が、自助・共助・公助に対する意見を出し合うのか。</p>
事務局	<p>地区別懇談会は、定例会以外で開催する予定。 現役の民生委員以外で、元民生委員の意見も伺いたい。また、懇談会のメンバーに包括を入れるなど、メンバー構成を再検討したい。</p>

委員	現役の民生委員以外で、元民生委員の意見も伺いたい。また、懇談会のメンバーに包括を入れるなど、メンバー構成を再検討したい。
事務局	新任民生委員だけではなく、地域に返られた元民生委員の意見も聴く。
委員	民生委員が把握していない地域の実情を、包括が把握している場合が多い。また障害者においても、民生委員が踏み込めない部分がある。そのため、民生委員だけでなく、障害者団体などの参画も必要だと思う。
委員	民生委員は区・自治会から推薦され、新任・継続に関わらず、地域の実情を一番良くわかっているはずである。地域の隅々まで網羅した福祉の意見が出ると思う。
事務局	<p>(5) 第2期計画の骨子(案)について</p> <p>計画の体系は、今後庁内策定委員会で検討し変更されることも考えられる。また社協の活動計画の内容が追加される可能性もある。</p>
委員	資料5圏域のイメージ図について。県の計画と同様であり、イメージ図は良いと思うが、これだけでは全体像が見えない。このイメージ図1つだけでなく、市内にはこの形態の圏域がいくつもあるといったような、全体のイメージを表現したほうが良い。冊子を作るのに当たり、やはり見目が大切である。
委員	計画の数値化について。数値するものを今後決めていくのか。
事務局	他市の計画でも目標値を数字で表しているところは少ない。今後委員会を進めていく上で、数値化できるものがあれば出していきたい。ただし、数値化したために、縛りが多くなるのではないかという意見などが出た場合は、数値化しない方向で進める。
委員	資料1については第1期と同じ内容だが、第1期をそのまま引用するのか。第1期の計画の中に「ボランティア」の表現が多く使われていた。ボランティアだけでは、狭義の意味のボランティアと取る市民も少なくない。地域福祉計画でのボランティアとは、市民活動や地域活動など全体を通してのボランティアであるということがわかるような、表現に変えた方が良い。
事務局	<p>(6) その他</p> <p>①添付資料6については、第1期計画の実績を各課に照会をかけ、その結果を踏まえて庁内策定検討会議で再度検討し、第2回策定委員会で示す予定である。</p> <p>②策定委員会の報償費を支払うので、市に口座登録がない新任委員については用紙の記入をお願いしたい。</p>

委員長

- ③ 10月2日（木）開催予定。1か月前には開催通知を送付予定。
- ③ 皆様の予定があるので1か月前ではなく、もっと早くに通知を送ってほしい。